

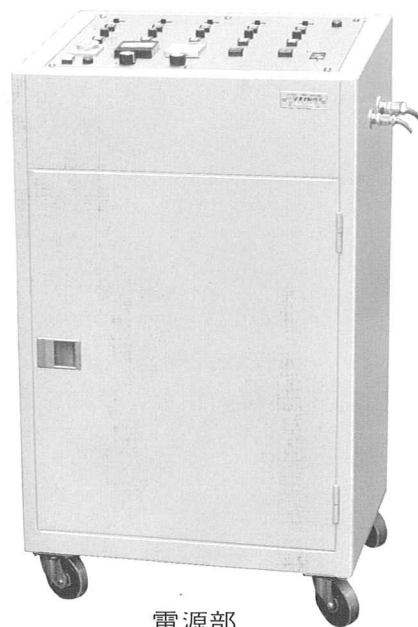
実験動物強制運動測定器 SN-460

〈トレッド ミル〉

本装置はマウス・ラットの小動物を強制的に走行運動させ、適当な運動量と餌の摂取量との関係や、どの様な薬品が効果的であるかなど、強制的に運動をさせ、体力疲労度など実験動物の様子を観察する場合に使われます。



本体



電源部

特長

- ◎新タイプは、従来の走行路の後部に設けられた電源部(縦型スリット刺激電極)と異なり、水平式刺激電極に改良し本体走行路部と電源部を分離、セパレート型にすることにより動物の手足の裏側に刺激を与える事で、従来の縦型スリットより手足及び尾の差込みがなく、動物に損傷を与える心配が完全になりました。
- ◎特殊エンドレスベルトを使用しているため、酸性、アルカリ性に強く伸び縮み及びスリップがなく回転が正確です。
- ◎汚物除去装置がついているので掃除が簡単にできます。
- ◎スピードメーターを設ける事により簡単に走行スピードを決める事ができます。

- ◎各レーン毎にストップウォッチに替わる秒カウンターを設ける事により各レーンの走行時間を簡単に計ることができます。
- ◎各レーン毎にヒューズを設け過電流防止をしてあります。

規格

走行レーン	5連式W440mm×L860mm×H200mm
走行速度	5~70m/min 無段変速
傾斜角度	0~15° 可変式
電気刺激	AC 0~100V 可変式 AC 0.5A MAX
本体架台	ステンレスSUS-304 75φ車付
本体寸法・重量	W660mm×L1020mm×H930mm 100kg
電源部寸法・重量	W540mm×D420mm×H930mm 32kg